学校だより
第２６号

報徳

R２．７.31
校長　松下　公博

一学期が終わりました
～安全で、楽しい夏休みにしましょう～

今日で、一学期が終了しました。５月まで休校となり、２ヶ月という短い期間でしたが、とても中身の濃い一学期だったと思います。子どもたちは、感染に気をつけながら生活をして、よく頑張りました。学習も、短い時間で確かな学びの修得ができるように計画や内容を見直してやってきました。一学期の内容を終えた教科もありますが。できなかった分については、夏休みの宿題や、二学期に取り組んでいきます。内容によっては家庭で取り組んでもらうこともあります。事情をご理解いただき、ご協力をお願いします。

さて、明日から夏休みです。今年はいつもより短くなりますが、子どもたちには、是非普段できないような体験をしてほしいと思います。とは言え、今全国的な感染の広がりが起こっています。熊本でも感染者数が急増し、身近に不安を感じます。この状況では、外出もためらわれますが、例えば公共の場所など感染予防をしっかりしてあるところは、比較的安全であろうと思います。近くでは、熊本市博物館があります。夏休みにはものづくり教室やプラネタリウムなど楽しいイベントがたくさん用意されています。また、８月の初めと終わりには自由研究の相談会もあります。熊本城でも特別公開があっており、土日、祝日限定で特別見学通路から見学ができます。ほかにも美術館や子ども文化会館などがあります。また、家族単位の山登りやサイクリング等のアウトドアも、３密を避けて楽しく過ごすことができそうです。いずれにせよ、マスク・手洗いをして、密にならずに、感染しないよう、感染させないように気をつけましょう。もう一つ、水の事故にも十分気をつけてください。

３０日間は思った以上に早く過ぎると思います。計画を立てて、充実した夏休みにしてください。

サラ先生お元気で！

今月、８日にサラ先生のお別れ会をしました。サラ先生は一昨年から２年間、外国語活動の先生として英語を教えてくださいました。アメリカからいらしたサラ先生は、笑顔の素敵な可愛らしい先生でした。いつも、子ども達が楽しく学べるように色々な道具を準備して授業に臨むなど、真面目で優しい方でした。子ども達もサラ先生が大好きでした。最後の授業ではそれぞれのクラスでお礼の言葉やプレゼント渡しがありました。先生は感激して涙を流していらっしゃいました。先生に熊本での生活を尋ねると、「熊本は、人が優しくて自然が豊かでとってもいいところです。また来たいです。そして、池田小の子どもたちは元気いっぱいでかわいいです。英語の力がどんどんついていったので嬉しかった」とおっしゃっていました。自ら望んで来たとは言え、海外での生活は簡単ではありません。苦労も多かったと思います。最後にみんなの優しさで、サラ先生に「日本の子どもたちと過ごした日々は楽しかった。日本に来てよかった」と思ってもらえたのではないでしょうか。サラ先生はアメリカに帰って国際関係の勉強をされるそうです。元気で頑張ってほしいですね。